



奈良県知事

荒井正吾

奈良県は、今まで経済が弱い県とされており、GDPが日本の0.7%程度で下降気味、企業立地もごく僅か、などの指標がよく物語っていました。

しかし、近年それが変わりつつあります。工場立地件数は平成30年上期が全国7位、近畿で2位（過去最高に並ぶ）、地域の景気状況等を反映した就業地別有効求人倍率は、平成30年9月が1.75倍で過去最高、近畿では1位（過去に例がない）などとなってきています。

これは、企業立地促進に向けての県庁職員必死の努力が実りつつあり、その成果が県内経済の実態に徐々に現れてきているものと感じています。

近年、奈良県内への企業立地が進んでいる要因としては、県庁の努力のほか、京奈和自動車の整備進展、災害に強い地勢、良質で豊富な労働力などが挙げられます。一方、企業からの立地要請は多いにもかかわらず、工業ゾーンの候補となる用地がなかなか見つからないなどの課題も依然として残っています。奈良県経済を強くし、若者の県外流出をストップさせる山場はこれからです。

人権コーナー

毎月11日は人権を確かめあう日



ひかりちゃん てんいち先生

「高次脳機能障害」を知っていますか？

～障害のある人もない人も、ともに暮らしやすい社会づくりを目指して～

高次脳機能障害は、交通事故などによる頭部のけが、脳出血・脳梗塞などの脳血管疾患や、その他の病気により起こります。「話す」「考える」「覚える」「注意する」など、さまざまな脳の働きに障害が現れます。

「新しいことが覚えられない」「同じことを何度も聞く」「物をなくしても自分で探し出せない」「気が散りやすい」「同時に複数のことができない」などの症状が現れることがありますが、外見からは分かりにくいので周囲の人に気づいてもらえない場合があります。また、症状も一人一人違うため、なかなか周囲の理解が得られ

ず、日常生活や対人関係、社会復帰などに大きな支障となっています。

さまざまな障害があることを知り、援助や配慮をすることが必要です。みんながお互いを思いやりながら、障害のある人もない人もともに安心して暮らすことができる社会を築いていきましょう。

今月のポスター



御所市立大正小学校 6年  
よしかわ ちから  
吉川 周良さん



大和高田市立片塩中学校 3年  
まさむら せな  
牧村 晟那さん

※学校名・学年・氏名は発表時のものです。

クイズ&プレゼント

正解者の中から抽選で

「柿ダノミ」  
1箱(10袋入り)を  
20名にプレゼント!

(P25で紹介)

締め切りは12月31日(消印有効)

提供：住江織物株式会社 ☎06-6251-6829

柿ダノミ 検索



○にあてはまる数字を教えてください。

Q 平成30年上期の奈良県内への工場立地件数の順位は？

A 全国7位、近畿○位

ヒントは4ページ

10月号の答えは“奈良”でした。応募総数473件。

ハガキにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、「県民だより奈良」の感想(良かったコーナー・取り上げてほしい話題・改善点など)を記入して、〒630-8501(住所記入不要)奈良県広報広聴課へ。

※www.pref.nara.jp/30222.htmからも12/1以降応募できます。  
※個人情報、プレゼントの発送以外には使用いたしません。